



平成 19年 3月期 第1四半期財務・業績の概況(連結)

平成 18年 7月 25日

上 場 会 社 名 フジ日本精糖株式会社

(コード番号 : 2114 東証第2部)

(URL <http://www.fnsugar.co.jp>)

代 表 者 役職名 代表取締役社長 氏名 江口達夫

問 合 せ 先 責 任 者 役職名 執行役員管理本部副本部長 氏名 福田 弘

TEL (03) 3667 - 7811

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- ① 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
 (内容) 固定資産の減価償却の方法については、年間見込額のうち当四半期分を計上しております。
 法人税等の計上については、法定実効税率をベースとした年間予測税率により計算しております。
- ② 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
- ③ 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

2. 平成19年3月期第1四半期の財務・業績の概況(平成18年4月1日～平成18年6月30日)

(1)経営成績(連結)の進捗状況

(百万円未満切捨て)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期) 純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年3月期第1四半期	3,149	1.7	276	771.9	329	367.9	196	223.8
18年3月期第1四半期	3,097	5.0	31	△ 5.7	70	27.7	60	446.3
(参考)18年3月期	12,169		229		443		260	

	1株当たり四半期 (当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
19年3月期第1四半期	7	08	—	—
18年3月期第1四半期	2	12	—	—
(参考)18年3月期	9	51	—	—

(注) 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期比増減率を示しております。

[経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等]

当第1四半期におけるわが国の経済は、原油価格の動向によって国内外の事業環境への影響が懸念されるものの、企業収益の伸長や設備投資の増加に加え、所得及び雇用環境の改善がみられ、個人消費も拡大基調にあるなど、景気は回復方向で推移しました。

このような環境の中、当社グループにおいては、各事業とも積極的な営業活動の展開を図ったことや、前連結会計年度に不採算事業から撤退等の合理化を行った結果、増収増益となりました。セグメント別の業績は、精糖事業は、製品価格の上昇により売上高が2,781百万円(11.1%)増加したため、増収増益となりました。食品物資事業は、機能性食品部門のイヌリンの認知度も向上し、提案型営業活動を行った結果、出荷量は順調に増加いたしました。また、昨年10月に豪州子会社を売却したため、売上高は221百万円(△50.6%)と大幅に減少しましたが、利益面では改善いたしました。不動産事業は概ね計画どおり推移いたしました。

以上の結果、当第1四半期の連結業績は、売上高 3,149百万円(前年同期比 1.7%増)、営業利益 276百万円(同 771.9%増)、経常利益 329百万円(同 367.9%増)、当第1四半期純利益 196百万円(同 223.8%増)となりました。

(2)財政状態(連結)の変動状況

(百万円未満切捨て)

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円	百万円	%	円	銭
19年3月期第1四半期	15,059	10,967	72.8	401	22
18年3月期第1四半期	14,555	10,237	70.3	385	52
(参考)18年3月期	15,221	11,069	72.7	408	18

〔財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等〕

当第1四半期の総資産は、前連結会計年度末に比べ162百万円減少し、15,059百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ257百万円増加し、4,581百万円となりました。これは主にたな卸資産の増加等によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ419百万円減少し、10,477百万円となりました。これは主にその他有価証券の時価評価により投資有価証券が減少したこと等によるものであります。

当第1四半期の負債は、前連結会計年度末に比べ60百万円減少し、4,092百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ52百万円増加し、1,975百万円となりました。これは未払法人税等が減少したものの買掛金等の増加があったことによるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ112百万円減少し、2,116百万円となりました。

当第1四半期の純資産は、前連結会計年度末に比べ101百万円減少し、10,967百万円となりました。これは主にその他有価証券の時価評価によりその他有価証券評価差額金が減少したこと等によるものであります。

なお、自己資本比率は、前連結会計年度末に比べ0.1ポイント上昇し、72.8%となりました。

3. 平成19年3月期の連結業績予想(平成18年4月1日～平成19年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中間	6,700	320	200
通期	13,000	500	300

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 11円05銭

〔業績予想(連結)に関する定性的情報等〕

当期の業績予想につきましては、第1四半期の業績は計画を上回っておりますが、原糖価格の推移が不透明なこともあり、前回公表(平成18年5月17日)の通期業績予想の修正はありません。

※上記の業績予想は、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

○添付資料

(要約) 四半期連結貸借対照表

(要約) 四半期連結損益計算書

セグメント情報

(添付資料)

1. (要約) 四半期連結貸借対照表

区 分	前第1四半期 (平成17年6月30日現在)		当第1四半期 (平成18年6月30日現在)		前連結会計年度 (平成18年3月31日現在)	
	金額(千円)	構成比	金額(千円)	構成比	金額(千円)	構成比
(資産の部)		%		%		%
流動資産						
現金及び預金	1,956,139		1,906,469		2,004,433	
受取手形及び売掛金	695,866		612,260		524,466	
有価証券	115,358		21,789		21,786	
たな卸資産	1,024,029		1,064,240		838,760	
関係会社短期貸付金	70,736		—		—	
繰延税金資産	278,369		217,014		347,865	
その他	370,266		760,847		587,674	
貸倒引当金	△26,192		△654		△338	
流動資産合計	4,484,574	30.8	4,581,966	30.4	4,324,648	28.4
固定資産						
有形固定資産						
建物及び構築物	998,084		872,184		898,891	
機械装置及び運搬具	821,569		614,910		632,049	
土地	2,259,325		2,073,856		2,073,856	
その他	56,855		59,242		58,015	
有形固定資産合計	4,135,835	28.4	3,620,193	24.0	3,662,812	24.1
無形固定資産	106,539	0.7	101,590	0.7	100,059	0.6
投資その他の資産						
投資有価証券	4,968,090		5,667,823		6,046,386	
関係会社長期貸付金	428,224		636,800		636,800	
長期貸付金	12,195		59,179		59,179	
その他	495,040		484,247		484,275	
貸倒引当金	△75,031		△92,297		△92,297	
投資その他の資産合計	5,828,518	40.1	6,755,752	44.9	7,134,343	46.9
固定資産合計	10,070,893	69.2	10,477,536	69.6	10,897,216	71.6
資産合計	14,555,467	100.0	15,059,503	100.0	15,221,864	100.0

区 分	前第1四半期 (平成17年6月30日現在)		当第1四半期 (平成18年6月30日現在)		前連結会計年度 (平成18年3月31日現在)	
	金額(千円)	構成比	金額(千円)	構成比	金額(千円)	構成比
(負債の部)		%		%		%
流動負債						
買掛金	238,517		200,363		145,925	
短期借入金	993,942		992,000		992,000	
未払法人税等	6,286		2,235		76,014	
賞与引当金	30,609		32,348		60,801	
事業構造改革引当金	130,699		—		—	
その他	838,667		748,508		648,133	
流動負債合計	2,238,722	15.4	1,975,455	13.1	1,922,875	12.6
固定負債						
長期借入金	756,000		614,000		614,000	
繰延税金負債	68,733		299,255		409,560	
退職給付引当金	664,015		640,567		647,214	
役員退職慰労引当金	70,425		52,256		48,500	
その他	520,280		510,776		510,578	
固定負債合計	2,079,454	14.3	2,116,854	14.1	2,229,852	14.7
負債合計	4,318,177	29.7	4,092,310	27.2	4,152,727	27.3
(資本の部)						
資本金	1,524,460	10.5	—	—	1,524,460	10.0
資本剰余金	2,366,989	16.2	—	—	2,466,973	16.2
利益剰余金	6,464,056	44.4	—	—	6,595,671	43.3
その他有価証券評価差額金	630,556	4.3	—	—	1,080,458	7.1
為替換算調整勘定	△45,079	△0.3	—	—	—	—
自己株式	△703,692	△4.8	—	—	△598,426	△3.9
資本合計	10,237,290	70.3	—	—	11,069,136	72.7
負債資本合計	14,555,467	100.0	—	—	15,221,864	100.0
(純資産の部)						
株主資本						
資本金	—	—	1,524,460		—	—
資本剰余金	—	—	2,477,354		—	—
利益剰余金	—	—	6,597,966		—	—
自己株式	—	—	△547,186		—	—
株主資本合計	—	—	10,052,595	66.7	—	—
評価・換算差額等						
その他有価証券評価差額金	—	—	912,984		—	—
繰延ヘッジ損益	—	—	1,613		—	—
評価・換算差額等合計	—	—	914,597	6.1	—	—
純資産合計	—	—	10,967,193	72.8	—	—
負債純資産合計	—	—	15,059,503	100.0	—	—

2. (要約) 四半期連結損益計算書

区 分	前第1四半期 自 平成17年4月1日 至 平成17年6月30日		当第1四半期 自 平成18年4月1日 至 平成18年6月30日		前連結会計年度 自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日	
	金額(千円)	百分比	金額(千円)	百分比	金額(千円)	百分比
		%		%		%
売上高	3,097,739	100.0	3,149,399	100.0	12,169,516	100.0
売上原価	2,446,459	79.0	2,336,497	74.2	9,641,108	79.2
売上総利益	651,280	21.0	812,902	25.8	2,528,408	20.8
販売費及び一般管理費	619,537	20.0	536,149	17.0	2,299,121	18.9
営業利益	31,742	1.0	276,752	8.8	229,286	1.9
営業外収益						
受取利息及び配当金	21,411		23,487		120,866	
その他	30,025		38,854		118,756	
計	51,437	1.7	62,341	2.0	239,623	1.9
営業外費用						
支払利息	4,082		1,801		19,226	
その他	8,648		7,655		6,283	
計	12,730	0.4	9,456	0.3	25,509	0.2
経常利益	70,449	2.3	329,637	10.5	443,401	3.6
特別利益						
固定資産売却益	829		—		1,140	
投資有価証券償還益	5,300		1,493		4,400	
その他	—		—		251,579	
計	6,129	0.2	1,493	0.1	257,120	2.1
特別損失						
固定資産除却損	2,400		1,990		9,931	
その他	—		—		268,383	
計	2,400	0.1	1,990	0.1	278,315	2.2
税金等調整前四半期(当期)純利益	74,179	2.4	329,140	10.5	422,206	3.5
法人税、住民税及び事業税	6,071	0.2	1,215	0.0	167,548	1.4
法人税等調整額	7,337	0.2	131,162	4.2	△5,885	△0.0
四半期(当期)純利益	60,769	2.0	196,763	6.3	260,543	2.1

3. セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

前第1四半期(自 平成17年4月1日 至 平成17年6月30日)

	精糖 (千円)	食品物資 (千円)	不動産 (千円)	計 (千円)	消去 又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する 売上高	2,504,740	449,296	143,702	3,097,739	—	3,097,739
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	538	538	(538)	—
計	2,504,740	449,296	144,240	3,098,277	(538)	3,097,739
営業費用	2,466,258	523,720	30,622	3,020,601	45,395	3,065,996
営業利益 又は営業損失(△)	38,482	△74,424	113,618	77,676	(45,933)	31,742

- (注) 1 事業区分の方法は、内部管理上採用している売上集計区分によっております。
 2 各事業の主要な製品または業務
 (1) 精糖 …………… 精製糖、液糖及び糖蜜
 (2) 食品物資 …………… 食品添加物、イヌリン、舞茸、切花活力剤及び畜産物
 (3) 不動産 …………… 不動産賃貸
 3 営業費用のうち、消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用(46,076千円)は、親会社の管理部門に係る費用であります。

当第1四半期(自 平成18年4月1日 至 平成18年6月30日)

	精糖 (千円)	食品物資 (千円)	不動産 (千円)	計 (千円)	消去 又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する 売上高	2,781,627	221,754	146,016	3,149,399	—	3,149,399
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	370	370	(370)	—
計	2,781,627	221,754	146,386	3,149,769	(370)	3,149,399
営業費用	2,555,404	258,260	18,307	2,831,972	40,674	2,872,647
営業利益 又は営業損失(△)	226,223	△36,505	128,079	317,797	(41,044)	276,752

- (注) 1 事業区分の方法は、内部管理上採用している売上集計区分によっております。
 2 各事業の主要な製品または業務
 (1) 精糖 …………… 精製糖、液糖及び糖蜜
 (2) 食品物資 …………… 食品添加物、イヌリン及び切花活力剤
 (3) 不動産 …………… 不動産賃貸
 3 営業費用のうち、消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用(40,952千円)は、親会社の管理部門に係る費用であります。

前連結会計年度(自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日)

	精糖 (千円)	食品物資 (千円)	不動産 (千円)	計 (千円)	消去 又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する 売上高	10,282,143	1,307,300	580,072	12,169,516	—	12,169,516
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	1,782	1,782	(1,782)	—
計	10,282,143	1,307,300	581,854	12,171,298	(1,782)	12,169,516
営業費用	10,198,185	1,529,296	88,545	11,816,028	124,201	11,940,230
営業利益 又は営業損失(△)	83,957	△221,996	493,308	355,270	(125,983)	229,286

- (注) 1 事業区分の方法は、内部管理上採用している売上集計区分によっております。
 2 各事業の主要な製品または業務
 (1) 精糖 …………… 精製糖、液糖及び糖蜜
 (2) 食品物資 …………… 食品添加物、イヌリン及び切花活力剤
 (3) 不動産 …………… 不動産賃貸
 3 営業費用のうち、消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用(127,126千円)は、親会社の管理部門に係る費用であります。

【所在地別セグメント情報】

前第1四半期及び前連結会計年度については、日本国内の売上高がいずれも90%を超えているため記載を省略しております。また、当第1四半期については、本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び支店等がないため、記載事項はありません。

【海外売上高】

前第1四半期及び前連結会計年度については、海外売上高がいずれも連結売上高の10%未満であるため海外売上高の記載を省略しております。また、当第1四半期については、海外売上高はないため、記載事項はありません。